

カ
ル
イ
野菜残渣など用途拡大

最大粉碎径UPの4機種

樹木粉碎機をリニューアル

(株)カルイ＝山形県山形市鑄物町46－1西部工業団地・9023(645)
5710・高橋和成社長＝自走式樹木粉碎機のリニューアルを実施し、
最大粉碎処理径を従来機比5ミリアップさせた「KDC-802(ブロー
無)／B(ブロー付)」「KDC-1102(ブロー無)／B(ブロー付)」
として発売した。

今回リニューアルされ

たのはチップパーナイフ式
で「KDC-801」
／B」ならびに「同
1101／B」のグレイ
ドアップ機。最大粉碎処
理径をアップさせたほ
か、従来木粉碎機では困
難とされていた収穫後の
野菜残渣処理など用途の
広がりが図られている。

【特徴】

①各機種とも最大粉碎
処理径を従来機比で5ミ
リアップ②チップパーナイ
フ式で、細かいチップを
排出でき平刃物は両面使
用可能な上、研磨して再
利用が可能③着脱簡単な
スライド式スクリーンを
採用。チップ粒度変更や
清掃等のメンテナンスが
簡単に④操作パネルには
正／逆転送りローラスイ
ッチ、非常停止ボタン、
LED送り表示灯を標準
装備⑤無理のない作業が
行える電子制御送りロー
ラと、作業効率を向上さ
せるオート・クイック・
リバース機構を採用(K
DC1102／B)⑥ブ
ロー仕様機にブローアダク
トを標準装備。針葉樹な
ど比重の重い物や水分の
多い物なども、ブローア
ダクト(下部排出)に繰り
替えることで容易に排出
処理ができ、また樹木粉
砕機では困難とされた収
穫後の野菜残渣等用途も
拡大のスクリーン等での積
み降ろしに便利な一点吊
りフックを標準装備⑧粉
砕物を噛み込んだまま停
止した場合、付属解除レ
ンチを使い取り除くこと
ができる噛み込み解除機
能装備⑨開閉式シュート



KDC-802



KDC-802B(下部ダクト付)

燃料給油やエンジンメ ンテナンス・固定受刃交 換などが楽に行える。	780×全高1089 ミリアップ重量＝295 (802)315(同 B)306(1102)
〈仕様〉▽機体寸 法＝全長1308 (802・1102) 1795(802B・ 1102B)×全幅 ／B)馬力▽始動方	式＝リコイルスタータ (802／B)セルナリ コイルスタータ▽供給方 式＝マイコン制御送り▽ 粉碎方式＝チップパーナイ フ3枚▽最大粉碎可能径 ＝Φ120(802／B) 125(1102／B)

▽チップ排出方向＝前下
方向(802・1102)
全方位回転式(802
B・1102B)▽旋回
方式＝サイドクラッチ▽
安全装置＝非常停止ボタ
ン(粉碎装置) 走行挟圧
防止(自走機能)
希望小売価格(税別)
はKDC-802(ブ
ロー無)が98万6千
円、同802B(ブ
ロー付)が108万8千
円、同1102(ブロー
無)が114万円、同
1102B(ブロー付)
が124万2千円。